

I 活動方針

本事業年度は、平成 24 年 4 月 1 日に公益社団法人として認定され、新たなスタートを切る年となった。公益社団法人にふさわしい活動（認定法による 23 事業）をこれまで以上に展開し、幼児・児童生徒の文化や芸術、学術振興に努めるとともに、教職員の研究・研修、職能の向上を図る事業を推進する。そして、教職員の各種活動及び研究大会の支援、助成、講座、セミナーの開催、調査・資料収集、研究開発をはじめ、子どもたちの体験活動や作品展、表彰・コンクール等の公益目的事業の事業区分をふまえながら、本会の定款に定めた目的である「新しい時代にふさわしい教育の目的・理念の高揚に努め、徳島県教育の充実とその振興を図る事業」を積極的に推進していく。

II 会 議

1 総 会

- (1) 期日 平成 24 年 5 月 26 日（土）午前 9 時から
- (2) 場所 公益社団法人徳島県教育会教育会館大ホール
- (3) 表彰 教育功労者表彰 計 207 名
- (4) 議事

- ① 平成 23 年度事業報告に関する件について承認を得た。
- ② 平成 23 年度歳入・歳出決算に関する件について承認を得た。
- ③ 会長、副会長、理事改選に関する件について可決し、承認を得た。

理事及び監事

理事	長谷川道雄（徳島県立科学技術高等学校長・非常勤）	会長
	鎌田 稔（徳島市南部中学校長・非常勤）	副会長
	福田 貴充（小松島市立南小松島小学校長・非常勤）	
	中川 隆彦（鳴門教育大学附属中学校長・非常勤）	
	川端 恵子（鳴門市立撫養幼稚園長・非常勤）	
	戸川 洋子（徳島市福島幼稚園長・非常勤）	
	上松 宏（一般・非常勤）	
	生駒 元（一般・非常勤）	
	廣島 義和（一般・非常勤）	
	山尾 雅泰（徳島県教育会専務理事・常勤）	
監事	岩浅 芳行（徳島県立吉野川高等学校・非常勤）	
	喜志 耕三（一般・非常勤）	

- ④ 平成 24 年度の活動姿勢・重点目標・事業及び研究主題に関する件についていずれも可決した。
- ⑤ 平成 24 年度歳入・歳出予算に関する件について承認を得た。

2 役員会

(1) 理事会・運営協議会

開催日	議 事
理事会・運営協議会打合せ 平成24年5月21日（水）	報告 ① 公益社団法人認定・移行について 議事 ① 公益社団法人徳島県教育会役員改選に関する件 ② 平成24年度活動姿勢・重点目標・事業及び研究主題に関する件 ③ 平成24年度歳入・歳出予算（案）に関する件 ④ その他
第1回理事会 平成24年6月6日（水）	議事 ① 代表理事の選定について 代表理事に長谷川道雄理事が理事全員の賛同を得て、本人もこのことについて承諾し就任した。
第2回理事会・第1回運営協議会 平成24年7月3日（火）	報告 ① 公益社団法人徳島県教育会組織について ② 平成23年度教育研究論文・教育体験記録応募状況について ③ 徳島県教育会教育協議会について ア 平成24年度教育研究論文・教育体験記録募集要項について イ 平成24年度「特色ある学校（園）活動支援事業」募集要項について ④ 徳島県教育会科学委員会について ⑤ 「徳島教育」誌の発行について ⑥ 徳島県教育会事業について ア 新規事業について イ 県外研修について ⑦ 東日本大震災に伴う義援金について ⑧ その他 ア 日本連合教育会会報について イ 事務助成金の配布について 議事 ① 第125回徳島県教育会定期総会について ② 公益社団法人徳島県教育会規程・規則について ③ 平成25年度補助金・助成金の申請方法について ④ 日本連合教育会研究大会呉大会への参加について ⑤ 第66回日本連合教育会研究大会徳島大会について

臨時理事会 平成24年11月7日（水）	議事 ① 今後の公益社団法人徳島県教育会の運営について
第3回理事会・第2回運営協議会 平成24年12月18日（火）	報告 ① 事務局内人事について ② その他 議事 ① 平成24年度会務報告について ② 平成24年度歳入歳出決算書（中間）報告について ③ 中間監査について ④ 教育会事業について ⑤ 日本連合教育会研究大会徳島大会について ⑥ 今後の公益事業について ⑦ 今後の事務局内人事について
第4回理事会・第3回運営協議会 平成25年2月19日（火）	報告 ① 徳島教育編集委員会について ② 日本連合教育会拡大常任理事会について ③ 平成25年度単位教育会会費の控除について 議事 ① 平成24年度会務報告（後期）について ② 平成25年度補助金・助成金について ③ 平成25年度事業計画について ④ 平成25年度歳入・歳出予算（案） ④ 互助会・会館建設基金拠出金について ⑤ 日本連合教育会研究大会徳島大会について ⑥ 学事関係職員録について ⑦ 副読本・教材について ⑧ 教育会事務局人事について
第5回理事会・第4回運営協議会 平成25年4月24日（水）	議事 ① 平成24年度事業報告について ② 平成24年度歳入・歳出決算報告について ③ 監査報告について ④ 公益社団法人徳島県教育会定期総会について ⑤ 日本連合教育会研究大会徳島大会について ⑥ 日本連合教育会研究大会長野大会参加について

(2) 補助金・助成金審査委員会 平成25年1月25日（金）

Ⅲ 事業別の状況

1 教育の研究、研修及び学術の振興に寄与する教育支援事業

県教育会の統一テーマに基づき、本県教育の刷新充実と教育実践上の課題解決を図るため、各校種の教育団体への研究、研修支援並びに教職員の職能向上事業への研修・研究助成や教育講演会・講習会等の事業を行った。

(1) 教育協議会

- ① 第1回徳島県教育会教育協議会 7月4日(水)
 - ・ 徳島県教育会教育協議会について
 - ・ 平成24年度徳島県教育会研究指定校について
 - ・ 平成24年度教育研究論文・教育体験記録の募集要項について
 - ・ 平成24年度特色ある学校(園)活動支援募集要項について
 - ・ 平成26年度日本連合教育会研究大会(徳島大会)について
- ② 第2回徳島県教育会教育協議会 10月10日(水)
 - ・ 第66回日本連合教育会研究大会徳島大会について
 - ・ 徳島県教育会研究主題について
 - ・ 平成25年度徳島県教育会研究指定校について
- ③ 第3回徳島県教育会教育協議会 12月4日(火)
 - ・ 平成25年度徳島県教育会研究指定校について
 - ・ 平成24年度特色ある学校活動支援事業の審査について

(2) 第66回日本連合教育会研究大会徳島大会実行委員会 第1回：8月2日(木) 第2回：10月29日(月)

(3) 第64回日本連合教育会研究大会呉大会

- ① 期 日 平成24年8月23日(木) 理事会, 議長団・分科会打合せ
平成24年8月24日(金) 全体会, 記念講演, 分科会
- ② 場 所 呉市文化ホール
- ③ 参加者 計1,000余名
- ④ 大会主題 「国際社会に生きる心豊かで創造的な日本人の育成」
- ⑤ 発表者 第1分科会「教育課程」飯谷小学校 奥村兆男教頭

「自分も他の人も大切にし、互いを認め合い支え合う子どもを育てる・人と関わり、仲間と共に育つ～様々な交流を通して～」についての取り組みが報告され、参加者から高い評価を得ました。

- ⑥ 記念講演「この国とこの星と子どもたち」講師 的川泰宣先生
(JAXA名誉教授・呉市海事歴史科学館名誉館長)

(4) 日本連合教育会理事会等(会長・事務局長出席)

7月6日(金), 8月23日(木), 10月12日(金), 2月15日(金)

(5) 研究指定校事業

- ・ 桑島幼稚園（鳴門市）
- ・ 脇町中学校（美馬市）
- ・ 国府支援学校
- ・ 和田島小学校（小松島市）
- ・ 美馬商業高等学校

(6) 特色ある学校活動支援事業

- ・ 昼間幼稚園（三好郡）
- ・ 森山小学校（吉野川市）
- ・ 貞光中学校（美馬郡）
- ・ 鴨島支援学校
- ・ 論田小学校（徳島市）
- ・ 上勝中学校（勝浦郡）
- ・ 徳島科学技術高等学校

(7) 教職員の資質向上研修

7月21日（土），28日（土），8月4日（土）

小学校15名，中学校15名 計30名が受講

(8) 教職員指導力向上研修

8月16日（木），9月8日（土），10月13日（土），11月8日（土），12月8日（土）計5

回 小学校10名，中学校2名 計12名が受講

(9) 教育研究会に対する共催・後援・助成

- ① 第56回全国農業実験実習講習会
- ② 第20回全国高等学校生徒商業研究発表大会
- ③ 第37回四国地区高等学校演劇研究大会
- ④ 第8回高校生ものづくりコンテスト四国大会（電気工事部門）
- ⑤ 全国高等学校水産教育研究会四国地区研究会大会
- ⑥ 第8回高校生ものづくりコンテスト四国大会（電子回路組立部門）

(10) 教育文化講演会助成事業

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ① 幼稚園教育研究会 | ② 小学校教育研究会 | ③ 中学校教育研究会 |
| ④ 徳島市教育会 | ⑤ 鳴門市教育会 | ⑥ 小松島市教育会 |
| ⑦ 阿南市教育会 | ⑧ 吉野川市教育会 | ⑨ 阿波市教育会 |
| ⑩ 美馬市教育会 | ⑪ 勝浦郡教育会 | ⑫ 名東郡教育会 |
| ⑬ 名西郡教育会 | ⑭ 那賀郡教育会 | ⑮ 海部郡教育会 |
| ⑯ 板野郡教育会 | ⑰ 美馬郡教育会 | ⑱ 三好教育会 |

(11) 理科教材臨地研修会助成事業

- 1 小学校部会 2 中学校部会 3 高等学校部会

(12) 各種教育振興助成事業

- ① 科学教育費（科学作品展，科学経験発表会）
- ② 芸術教育奨励費（県吹奏楽連盟，県小学校教育研究会図画工作部会，県中学校教育研究

会美術部会，県高等学校文化連盟将棋部門)

③ 国際理解教育奨励費（県小学校教育研究会外国語活動部会，県中学校教育研究会英語部会，県高等学校教育研究会外国語学会，国際教育研究協議会）

④ 保健教育費（県養護教諭協会）

⑤ 人権教育費（県就学前人権教育研究会，県小学校人権教育研究会，県中学校人権教育研究会，県高等学校人権教育研究会，「中・高生による人権交流事業」実行委員会，県人権教育研究協議会推進部研究会）

⑥ へき地教育振興費（県へき地教育研究連盟）

⑦ 特別支援教育振興費（県特別支援教育研究会）

⑧ 学校図書館教育研究費（県学校図書館協議会）

⑨ 事務職員研修費（県公立小中学校事務職員研究会，県公立高等学校事務職員協会）

⑩ 寄宿舎教育研究費（県立高等学校総合寄宿舎）

⑪ 定通教育振興費（県高等学校定時制通信制教育振興会）

⑫ 社会科研究選賞費（県小学校教育研究会社会科部会・県中学校教育研究会社会部会）

⑬ 生活科作品展費（県小学校教育研究会生活科部会）

⑭ 子育て支援教育振興費（県国公立幼稚園長会）

⑮ 臨地研修会費（県理科教育研究会，県中学校理科教育研究会，県高等学校教育研究会理科学会）

⑯ 学校栄養職員研究費（県栄養教諭・学校栄養職員研究会）

(13) 専門部会助成事業

① 幼稚園部会 ② 小学校部会 ③ 中学校部会 ④ 高等学校部会

⑤ 特別支援学校部会

(14) 単位教育会助成事業

① 徳島市教育会 ② 鳴門市教育会 ③ 小松島市教育会

④ 阿南市教育会 ⑤ 吉野川市教育会 ⑥ 阿波市教育会

⑦ 美馬市教育会 ⑧ 勝浦郡教育会 ⑨ 名東郡教育会

⑩ 名西郡教育会 ⑪ 那賀郡教育会 ⑫ 海部郡教育会

⑬ 板野郡教育会 ⑭ 美馬郡教育会 ⑮ 三好教育会

⑯ 高校教育会

2 幼児・児童生徒の文化や芸術，学術振興に寄与する事業

① 第69回科学作品展 平成24年11月1日（木）から4日（日）科学作品計379点を展示

② 社会科研究選賞展と生活科作品展 平成24年11月1日（木）から4日（日）計101点を展示

③ 科学経験発表会 平成24年11月4日（日）

④ おもしろ科学教室 平成24年7月26日（水）69名参加

⑤ こども科学大学 平成24年8月18日（土）120名参加

⑥ わくわく算数教室 平成24年7月29日（日）102名参加

⑦ 高等学校英語弁論大会・英作文コンテスト 平成24年10月7日（日）

中学校英語弁論大会 平成24年10月7日（日）

- ⑧ 芸術教育 県吹奏楽コンクール 平成 24 年 8 月 3 日（金）から 5 日（日）
- ⑨ 中・高生による人権交流集会 平成 24 年 12 月 16 日（日）
- ⑩ 親子体験教室として、7 月 28 日（土）に大谷焼窯元で 10 組（27 名）の御参加をいただいた。作品は 11 月の徳島教育に掲載したが、どれも素晴らしいものばかりで親子の共同作業を通じ心の交流が深まった楽しい一日となった。

3 幼児・児童生徒及び保護者・教職員のための教育相談ふれあい事業

- (1) 児童生徒に関する相談
 - ① 来所相談なし
- (2) 教員に関する相談
 - ① 来所相談 6 ケース（延べ 41 回）
 - ② 主に土曜日に実施
 - ③ 勉強会「特別な支援や配慮が必要な児童への対応について」の勉強会を実施した。

4 幼児・児童生徒及び学校・教職員等関係者の表彰事業

- (1) 教育研究論文の部の応募数は 36 点で特選 2 名，入選 4 名，佳作 3 名
 - (2) 教育体験記録の部の応募数は 10 点で特選 2 名
 - (3) 科学作品展では，第 1 部工夫創作品の出品点数 56 点のうち特選は 8 点，第 2 部研究記録の出品数 284 点のうち特選は 46 点，第 3 部収集・標本類の出品点数 39 点のうち特選は 5 点
 - (4) 科学経験発表会 発表者 42 名 特選 19 名，入選 23 名
 - (5) 社会科研究選賞展への出品数は 46 点で特選は 19 点
 - (6) 生活科作品展の出品数は 55 点
- *上記それぞれの賞に応じ，表彰状及び記念品を贈呈しその努力を称えた。

5 教育・文化の振興，発展に寄与する各種研究・調査・資料収集のための出版事業

- (1) 「徳島教育」編集委員会 6 月 13 日（水），9 月 5 日（水），2 月 6 日（水）
年 3 回の編集委員会（委員 24 名）を経て，隔月に発行する徳島教育は 3 月で 1150 号を数え，いわば本県の教育の変遷を表す冊子として定着している。
- (2) 副読本「わたしたちの道徳」の発刊
- (3) 補助教材の発刊 「こうつうえほん」（幼稚園）「小学生の交通読本」「中学生の交通と安全」「高校生の交通と安全」「わたしたちの健康」

6 学術文化，教育研究，研修に寄与する施設貸出事業

教育会館の貸出・開放については，専門委員会や理事会の協議を経て，優先的に公益事業に資するよう差別化や特化を図っている。また，教育関係諸団体が主催する研究大会，研究会，講演会，発表会，さらには幼児・児童生徒の展覧会，発表会等への貸出，会館内の教育関係機関等に対してのテナントとしての貸出等も行っている。

また，県・市より指定を受けている避難施設，まちかど救急ステーションなど，広く県民のために役立つ施設となるよう，災害についての講習会や研修会に参加し，地域住民と密に連携した勉強会や災害訓練を開催し，今後も会館を安全・安心・快適に利用していただくための施設設備機能の充実・維持管理等に努める。

7 「ひと、こと、もの」を考える啓発・キャンペーン事業

(1) 日本や徳島の歴史を後世に伝える、児童・生徒による作品展（手すき和紙、絵はがき）を4月1日（日）から4月7日（土）まで開催した。

(2) 災害時における防災教育として、防災マップ展（子どもの部・大人の部、防災センター資料）をそれぞれ期間に分け展示し、命の大切さを考える啓発・キャンペーン事業を実施した。

(3) 県・市より指定を受けている避難施設、まちかど救急ステーションなど、広く県民のために役立つ施設として、災害についての講習会や研修会に参加し、住民との連携を密にした勉強会や災害訓練を開催している。

8 効率的運営のための施設貸出事業

教育会館の利用を教育関係機関のみならず、広く一般に貸し出すことによる収益を公益事業の拡大につなげている。

- ・ 会館利用回数
- ・ 会館の無料利用に伴う補助金の支出額
- ・ 会館建設基金の募集

9 教育活動の円滑な推進に寄与する調査出版事業（「学事関係職員録」の発行）

県教育委員会をはじめ教育関係諸団体の方々が行う、あらゆる活動が遅滞なく行われるためには連絡・調整等が必須であると考えます。その諸活動に資するためのアイテムとして学事関係職員録はなくてはならないものとなっている。出版発行に当たっては、個人情報等に十分配慮しながら行っており、頒布についても会員および教育関係諸団体に限定している。

10 健康・安全教育に関する事業

災害時における防災教育の向上を図るため、また、徳島市指定の避難施設（教育会館）として地域との連携を密にすることを目的とし、会員及び地域の代表者とともに、和歌山県・稲むら火の館、淡路震災記念館を訪れ、ともに学ぶ県外研修を実施した。

11 会員の福利厚生、相互扶助事業並びに教育功労者表彰事業

教職員の資質向上を図るため、県外派遣研修等（劇団四季・奈良正倉院展の鑑賞）をはじめ各種の補助厚生事業や助成事業を行った。

また、本県教育に功労があると認められる30年以上在籍した教職員、及び教育上の研究、教育実践並びに学術文化の向上等に功績が顕著である者を退職時に教育功労者として表彰した。

(1) 教育功労者表彰（207名）

(2) 福利厚生事業（484名）

① 劇団四季観劇	41名	② 奈良正倉院展	39名
③ 野球観戦	34名	④ ランチ&エステ	87名
⑤ レクリエーションゴルフ	44名	⑥ テニススクール	45名
⑦ 会員親子陶芸教室	27名	⑧ 囲碁将棋大会	81名
⑨ 教職員バドミントン大会	87名		

(3) 互助会活動

① 弔慰金	6名	② 配偶者死亡慰謝金	6名
③ 家族死亡慰謝金	102名	④ 実父母死亡慰謝金	155名

⑤ 住宅罹災者慰謝金	1名	⑥ 不慮災厄者慰謝金	0名
⑦ 長期療養者慰謝金	86名	⑧ 家族入院慰謝金	1名
⑨ 結婚祝金	106名	⑩ 子の結婚祝金	179名
⑪ 出産祝金	202名	⑫ 返付金	285名
⑬ 会員一般貸付	4名	⑭ 教育資金貸付金	1名
⑮ 会員担保貸付	0名	⑯ 団体担保貸付	0名
⑰ 事務助成金 16 各单位教育会			